



2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月14日

上場会社名 株式会社デリバリーコンサルティング 上場取引所 東
コード番号 9240 URL <https://www.deliv.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 阪口 琢夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 享弘 TEL 03(6779)4474
四半期報告書提出予定日 2024年3月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第2四半期の連結業績（2023年8月1日～2024年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,366	31.0	167	251.9	167	258.1	124	424.4
2023年7月期第2四半期	1,043	4.0	47	△76.5	46	△77.4	23	△83.4

(注) 包括利益 2024年7月期第2四半期 124百万円 (425.5%) 2023年7月期第2四半期 23百万円 (△83.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	26.56	23.43
2023年7月期第2四半期	5.09	4.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,434	1,067	74.3
2023年7月期	1,318	933	70.7

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 1,065百万円 2023年7月期 932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年7月期	-	0.00	-	-	-
2024年7月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,767	26.3	237	354.2	237	350.2	166	477.2	34.77

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 連結業績予想の修正につきましては、本日2024年3月14日に公表いたしました「2024年7月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期2Q	4,734,000株	2023年7月期	4,680,600株
② 期末自己株式数	2024年7月期2Q	76株	2023年7月期	76株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年7月期2Q	4,694,865株	2023年7月期2Q	4,673,189株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2024年3月15日（金）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、2024年3月14日（木）にTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで各種政策の効果もあって緩やかな回復の兆しがみられる一方、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、また、ウクライナ情勢の長期化に加え、中東情勢の緊迫化や物価上昇、金融資本市場の変動など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループのデジタルトランスフォーメーション事業は、クライアントのデジタルプラットフォーム構築のハブとなるDXパートナーとして、高い技術知見によってクラウド、AI（人工知能）やRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）など先端技術を活用し、クライアントのビジネスモデル変革や新たなサービス開発に最適なシステム像を描き、クライアントの企業価値の最大化に貢献してまいりました。当第2四半期連結会計期間においては、パートナーシップ強化を進めることで案件獲得量が向上したため売上高は堅調に推移し、コンサルタント稼働率の向上及び高付加価値案件の獲得による単価向上により利益面においても改善しております。また、当社では人材戦略を中長期成長に向けた重要戦略と位置付けており、マーケットの需要に応える人材育成・調達を実施してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績については、売上高は1,366,367千円（前年同期比31.0%増）、営業利益は167,431千円（前年同期比251.9%増）、経常利益は167,224千円（前年同期比258.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は124,687千円（前年同期比424.4%増）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントはデジタルトランスフォーメーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。また、当社グループのリソースを集中し効率的に事業の推進を図るため、第1四半期連結会計期間の期首に事業部門の再編を行い、事業部門を統一しています。事業部門の統一により従来の事業部門別の売上実績の集計が困難となったため、第1四半期連結会計期間から事業部門別の売上実績の記載を行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,250,479千円となり、前連結会計年度末に比べ103,050千円増加いたしました。これは主に、未収還付法人税等が43,391千円減少したものの、現金及び預金が54,574千円、売掛金及び契約資産が82,869千円増加したことによるものであります。固定資産は183,608千円となり、前連結会計年度末に比べ12,165千円増加いたしました。これは主に、無形固定資産に含まれる業務基幹システム導入に係るソフトウェア仮勘定が11,499千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,434,087千円となり、前連結会計年度末に比べ115,215千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は310,045千円となり、前連結会計年度末に比べ6,649千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が53,047千円増加した一方、その他に含まれる未払金が45,613千円、契約負債が40,859千円減少したことによるものであります。固定負債は56,781千円となり、前連結会計年度末に比べ11,623千円減少いたしました。これは主に長期借入金が11,722千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は366,826千円となり、前連結会計年度末に比べ18,273千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,067,261千円となり、前連結会計年度末に比べ133,489千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を124,687千円計上したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べ54,574千円増加し、840,953千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、80,043千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を167,224千円計上したものの、その他の負債が97,462千円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、15,925千円の支出となりました。これは主に、パソコンなどの有形固定資産の取得のため7,263千円、業務基幹システムに係る無形固定資産の取得のため8,661千円を支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,392千円の支出となりました。これは主に、株式の発行による収入が4,330千円あった一方、長期借入金の返済のため13,722千円を支出したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の連結業績予想につきましては、本日(2024年3月14日)公表いたしました「2024年7月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は、さまざまな要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	786,378	840,953
売掛金及び契約資産	222,817	305,686
商品	1,892	2,948
仕掛品	2,928	33
前払費用	74,492	81,767
その他	60,025	20,845
貸倒引当金	△1,106	△1,755
流動資産合計	1,147,428	1,250,479
固定資産		
有形固定資産	82,696	80,455
無形固定資産		
その他	2,413	13,881
無形固定資産合計	2,413	13,881
投資その他の資産		
その他	87,323	89,272
貸倒引当金	△990	—
投資その他の資産合計	86,333	89,272
固定資産合計	171,443	183,608
資産合計	1,318,871	1,434,087
負債の部		
流動負債		
買掛金	60,936	66,359
1年内返済予定の長期借入金	27,444	25,444
未払法人税等	—	53,047
契約負債	83,184	42,324
賞与引当金	33,407	30,744
その他	111,722	92,124
流動負債合計	316,694	310,045
固定負債		
長期借入金	52,015	40,293
資産除去債務	16,389	16,488
固定負債合計	68,404	56,781
負債合計	385,099	366,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	146,462	150,847
資本剰余金	189,083	193,468
利益剰余金	598,475	723,162
自己株式	△107	△107
株主資本合計	933,913	1,067,371
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,431	△1,399
その他の包括利益累計額合計	△1,431	△1,399
新株予約権	1,290	1,290
純資産合計	933,772	1,067,261
負債純資産合計	1,318,871	1,434,087

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	1,043,381	1,366,367
売上原価	757,203	921,501
売上総利益	286,178	444,866
販売費及び一般管理費	238,601	277,435
営業利益	47,576	167,431
営業外収益		
受取利息	3	15
助成金収入	18	—
還付加算金	—	262
その他	671	3
営業外収益合計	693	281
営業外費用		
支払利息	366	385
為替差損	1,155	76
その他	46	26
営業外費用合計	1,567	487
経常利益	46,702	167,224
特別損失		
固定資産除却損	30	—
事務所移転費用	2,005	—
特別損失合計	2,035	—
税金等調整前四半期純利益	44,667	167,224
法人税、住民税及び事業税	5,066	45,469
法人税等調整額	15,822	△2,932
法人税等合計	20,889	42,537
四半期純利益	23,777	124,687
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,777	124,687

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
四半期純利益	23,777	124,687
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△25	125
その他の包括利益合計	△25	125
四半期包括利益	23,751	124,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,751	124,812

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	44,667	167,224
減価償却費	5,919	9,548
株式報酬費用	—	934
貸倒引当金の増減額(△は減少)	877	△341
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,689	△2,661
受取利息及び受取配当金	△3	△15
支払利息	366	385
為替差損益(△は益)	831	△295
固定資産除却損	30	—
事務所移転費用	2,005	—
資産除去債務履行差額(△は益)	△996	—
売上債権の増減額(△は増加)	7,719	△82,539
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,115	34,137
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△2,000	4,519
棚卸資産の増減額(△は増加)	△549	1,869
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,559	5,368
その他の資産の増減額(△は増加)	△17,354	△6,710
その他の負債の増減額(△は減少)	△17,865	△97,462
小計	△34,719	33,961
利息及び配当金の受取額	3	15
利息の支払額	△389	△383
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△73,156	46,449
事務所移転費用の支払額	△2,005	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△110,266	80,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△56,065	△7,263
有形固定資産の除却による支出	△30	—
無形固定資産の取得による支出	—	△8,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,095	△15,925
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,843	△13,722
株式の発行による収入	900	4,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27,943	△9,392
現金及び現金同等物に係る換算差額	△602	△151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△194,907	54,574
現金及び現金同等物の期首残高	1,005,880	786,378
現金及び現金同等物の四半期末残高	810,973	840,953

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年8月1日 至2023年1月31日)

当社グループは、デジタルトランスフォーメーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年8月1日 至2024年1月31日)

当社グループは、デジタルトランスフォーメーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。